



盛岡市×玉山村 合併20周年

令和8年1月10日で、盛岡市と旧玉山村の合併から20周年を迎えます。玉山地域の歩みや魅力を振り返るとともに、市民の皆さんの地域に対する思いや未来に向けた新たな取り組みを紹介します。

【問】玉山総合事務所総務課
☎683-2116

盛岡市と玉山村が合併から数えて、ついに20歳になりました！

はたち



合併の背景と目的

産業や経済、文化などの交流があり、日常的に生活圏が一体化していた盛岡市と玉山村は、少子高齢化や厳しい財政状況、自立したまちづくりなどの課題に対応し、安定した行政サービスの提供と、地域の特徴を生かしたまちづくりを進めるため平成18年に合併し、新たなスタートを切りました。

玉山マスコットキャラクター
たま姫ちゃん

玉山夏まつりなどの地域イベントの時にだけ出店で食べられる、串もちが大好きです！



社員
千葉 美愛さん

大好きなこの街とともに、私も20歳になりました

たみつとから見える景色が美しいです。また、好摩小・巻堀中の時も、社会人になっても、関わってくれる地域の人たちが優しくて、人の温かさも魅力だと思います。

幼いころからさんさ踊りが大好きで、自分の将来を考える際、生まれ育った街でさんさ踊りを続けていくことを大切にしていました。

地域の行事や文化がこれからも続いてほしいし、私もさんさ踊りを伝承していきたいですね。

玉山夏まつり
(花火)



玉山は旬の野菜がおいしい！地域の皆さんに教わりながら、私も家庭菜園に挑戦中です！

地域の偉人が
人と人をつないでいます

常光寺で生まれた石川啄木は、私たちにとってはなじみ深い存在ですが、今でも地域の外から玉山に目を向けてもらうきっかけになっていますし、改めてその影響力を感じています。

加えて、豊かな自然、日戸神楽などの伝統文化や、それらを今まで受け継いできた地域の方々も財産だと思います。

地域に関わる人がもっと増えていくよう、私たちも先人の文化をつないでいきたいですね。



常光寺住職
豊巻 隆道さん

啄木学級故郷講座



日戸神楽

玉山に住む
皆さんの声を聞きました

玉
山
の
魅
力



過去と未来を結ぶ
愛宕火防太鼓

本当に食べ物おいしくて、一緒に移住してきた家族も感動していました。四季の移ろいを五感で感じられるのも良いですね。

元々太鼓が好きで、浜民自治会発祥の愛宕火防太鼓を復活できたこと、太鼓を通じて地元の小学生に地域の文化を知ってもらえることがうれしいです。

子どもたちが大人になっても自分のルーツに誇りを持てる、そんな玉山にしていきたいですね。



ユートランド姫神

ユートランド姫神の温泉上がりに食べる、地域の食材を生かしたジェラートやスイーツは絶品です！



愛宕火防太鼓

元 地域おこし協力隊
中里 直樹さん



合併後の主な歩み

平成18年

●盛岡市と玉山村が合併

平成22年

●オオヤマザクラまつり初開催

平成23年

●好摩駅新駅舎落成、東西自由通路開通

平成24年

●石川啄木没後100年

平成27年

●国道4号浜民バイパスが全線開通

平成28年

●合併10周年、地域自治区「玉山区」の設置期間終了

平成29年

●サクラパーク姫神オープン

平成31、令和元年

●IGR浜民駅に副駅名「啄木のふるさと」を導入

令和3年

●外山節が市指定無形民俗文化財に指定

令和4年

●啄木第一号歌碑、建立100年

令和5年

●好摩地区公民館・巻堀出張所リニューアル

令和7年

●石川啄木記念館・玉山歴史民俗資料館リニューアル

●道の駅もりおか浜民 たみつと開業

令和8年

●合併20周年
●石川啄木生誕140周年

若い力が 未来を創る

石川啄木が
縁です



石川啄木記念館 提供

啄木が生誕と終焉の地を結ぶ

盛岡市(旧日戸村)で生まれ、文京区でその生涯を閉じた石川啄木。生誕・終焉の地という縁をきっかけに盛岡市と文京区は平成31年に友好都市提携を結び、さまざまな交流を重ねてきました。さらに、若い世代による取り組みが進んでおり、未来へ向けた新たなつながりが育まれています。



令和7年8月19日にたみつとで開催した東京大学と浜民小の交流会

文京区学生と創るアグリイノベーション事業



玉山うるおいイチゴ園(浜民字大前田)で、東京大学と連携し、イチゴの受粉にドローンを活用

文京区の大学と連携した、農業分野の課題解決に向けた産学官連携プロジェクト。令和3年からスタートし、これまでに6大学、延べ300人の文京区学生が参加しています。農家や関係事業者、地域住民と交流しながら、盛岡市の農業・地域の発展に向けて研究活動を続けています。

これまでの活動テーマ(一例)

- 有害鳥獣対策
- レシピコンテストの開催及び商品販売
- 黒平豆(雁喰豆)の付加価値の創造
- 市産木材の皮等の活用
- スマート農業の導入による効果測定

参加大学

- 跡見学園女子大学
- 拓殖大学
- 東洋大学
- 東京大学
- 日本女子大学
- 文京学院大学

各大学の活動について詳しくはこちら



成果報告会を開催します

日時 令和8年2月18日(水) 13時~17時

場所 姫神ホール(浜民字鶴塚)

各大学の学生が研究成果を発表します。どなたでも参加できます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



昨年度の報告会

学生の皆さんとの活動により、新たな農業技術の導入や、魅力的な特産品の提案などの成果が出ています！



たまやま豆知識

姫神山

標高1123mで日本二百名山の一つ。毎年5月に山開きが行われる。



姫神山の山開き



スズラン

玉山地域に広く分布し、特に姫神山周辺はスズランの群生地。玉山地域のシンボル。

サクラパーク姫神

地域住民と旧玉山村出身の首都圏在住者らが協力し1万本のオオヤマザクラを植樹した、日戸地区の桜の名所。



外山節



外山御料牧場の作業員が共同作業をしながら唄った労作唄。岩手の代表的な民謡で、毎年全国大会も開かれる。

市公式YouTubeで外山節が聞けます

生出地区のハス

岩手山の湧き水による水資源に恵まれ、地域住民が手がけるハス園では、7月から9月にかけて種類豊富なハスが咲く。



黒平豆



雁喰豆とも呼ばれ、渡り鳥の雁が落とった一粒から育ったという言い伝えがある。

藪川そば

太くてコシがあり、風味の豊かなそば。麺打ちの際に熱湯を使うことが特徴。



市ホームページに

合併20周年
特設ページを開設

合併を記念した事業の情報を随時更新していきます。



取材日記

広報紙面で紹介しきれなかった取材内容などを掲載しています。

